



## 自己紹介

### 実務家教員

- メガバンクに約15年、産業再生機構等公的再生支援機関に約12年勤務
- ほぼ30年一貫して企業の倒産・再生に携わる

### 研究テーマ

- 実務をしながら社会人大学院に通い、なぜ企業は業績が悪化し、どうしたら企業の内容を改善することができるのか、その際政府はどのような政策を行うべきかを研究しました

### 宮崎とのつながり

- 宮崎でも多くの再生案件を担当しました
- 妻は宮崎出身です
- 宮崎のさらなる活性化に社会的情熱を燃やしています

## 受験生の皆様へ

### 何をなぜ学ぶのか

- 30年後も社会で活躍するために必要な知識は変化
- 大切なのは、新知識を効率的に学ぶ**自分なりの方法論**
- 知識が使えなくなっても、大学で得た方法論は**生涯有効**

### セレンディピティー

- セレンディピティーとは偶然を幸せ・成功につなげる力のこと
- セレンディピティーのためには、勇気をもって、一歩踏み出すこと、
- さあ**「地域学部への一歩を踏み出しましょう」**

### 社会的情熱

- 経済学者のピグーは社会的情熱の重要性を指摘しました
- 私的情熱(自分の夢や理想)を**社会的情熱に高める**ことが成功の秘訣(自分の好きなことをやって社会から評価される)

### 卒業後の就職イメージ

※自らが熱望し、社会が必要とする仕事を切り拓いていける舞台を自ら創造し、実現するための実力を習得することが目標

## 組織論

### 組織論とは

- 組織の成果を最大限にするためにはどうしたらよいかを考える学問です
- 個々の意思決定と組織成果の関係(例えばモチベーションが上がり、イノベーションを起こす組織とはどのような組織か)を勉強していきます

### 特徴

- 実務家教員が担当しますので、**実践的な内容**を講義します
- 学生時代も、サークル等幾つかの組織に所属されると思います。学んだ知識は早速活用できます

### 皆様との関係

- 皆様の多くはご卒業後どこかの組織(企業、行政等)に所属されます
- 組織論は所属した組織の中でご自身が活躍し、その結果として組織が活性化するための知識であり、まさに皆様に**不可欠の知識**です

## イノベーション論

### イノベーションとは

- イノベーションとは、**新しい革新的な価値の創造**です
- ゼロからではなく、**組み合わせを変えること(新結合)**を通じて生み出されます。これに近い日本語は、「**温故知新**」でないかと考えています

### 特徴

- イノベーションは天才が行う大発明と思われるかもしれませんが
- しかし、学問は進歩しイノベーションを行うための方法論が示されています
- つまり、**勉強を通じてイノベーションは可能**となります

### 皆様との関係

- 企業や社会が抱える課題を解決するためにはイノベーションが不可欠です。
- 自分の**イノベーションで実際に課題が解決される姿を想像**してみてください

### 取得可能な免許、資格

※自分の夢を実現するための光明となる知識習得(知識を得ることが重要で資格等はその結果ついてくるものです)